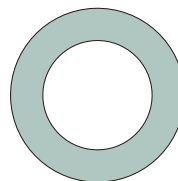


押しブローチ



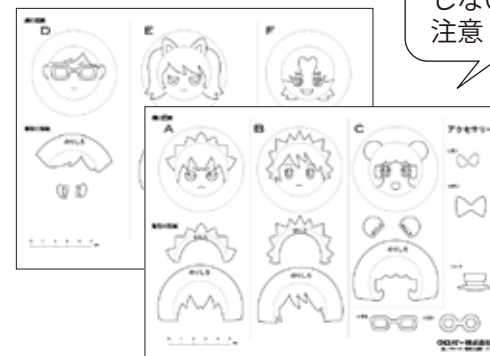
【準備】 ①くるみボタンブローチセットのパッケージにある型紙をドーナツ状に切り抜いておきます。

②図案と型紙 PDF を A4 で原寸にプリントします。



型紙

パッケージに型紙が印刷されています。



拡大・縮小
しないように
注意！

デザイン／クロバー

<用具>

24-416
水性チャコペン<紫 細>
<https://clover.co.jp/products/24416>

58-610
フェルトパンチャースターターセット
<https://clover.co.jp/products/58610>

36-666 カットワークはさみ 115
<https://clover.co.jp/products/36666>

18-015 めい針「絆」三ノ三
<https://clover.co.jp/products/18015>

紙切はさみなど



<材料>

58-651 くるみボタンブローチセット
サークル 40・2 個入 1 個
<https://clover.co.jp/products/58651>
(58-657 7 個入もごさいます)

顔の生地 (ブロードやシーチング)
(肌の色にしたい色) 10cm 角

シートフェルト (髪の色にしたい色)

58-434 クロバーボンド
<フェルト用・ミニ>
<https://clover.co.jp/products/58434>

羊毛／パフウール 各色少量

72-899 ブラック
<https://clover.co.jp/products/72899>

目や口に使いたい色 2~3 色

手縫い糸

※その他、作りたいものによって
シートフェルトやパフウール、
副資材をご用意ください。

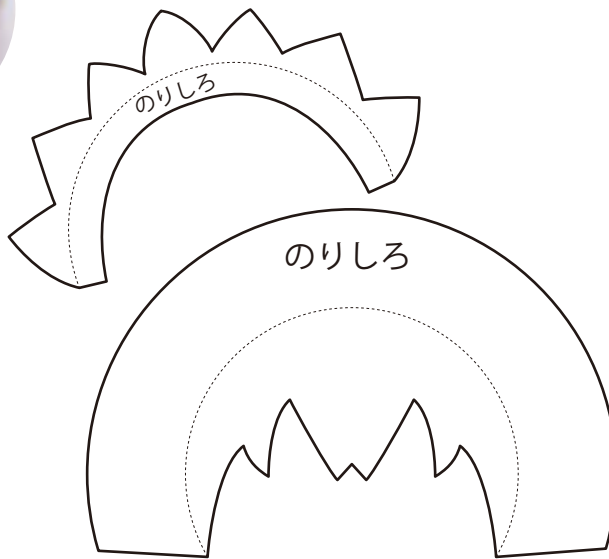
③ 図案をアレンジする場合は、①の型紙でコピー用紙に輪郭を取り、顔と髪型の組み合わせを変更したり、アレンジを加えます。

※ここではAの図案で説明します。

原寸



④ 髪の型紙を切り抜きます。

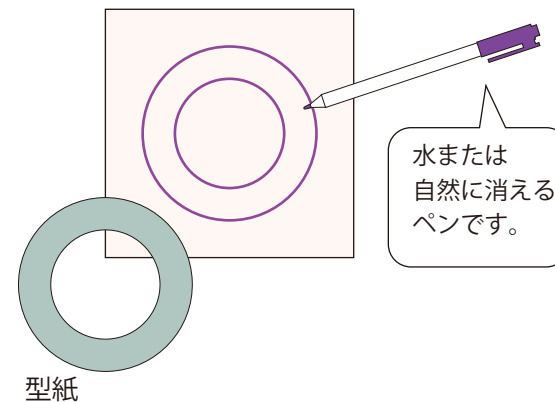


【作り方】

Aの図案で説明します。

① しるしを付ける。

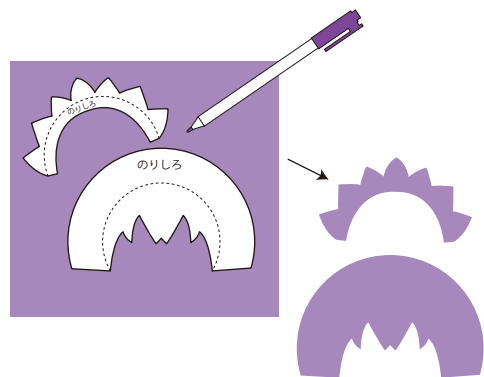
-1) 顔の生地中央に、型紙と水性チャコペンを使って二重円を描きます。内側の円がくるみボタンの表面になります。



-2) 内側の円に顔と髪型の図案を写します。(布が厚くて図案が透けにくい時は、窓で透かすといいですよ!)



-3) フェルトに髪の型紙を置いて、輪郭を写し、カットワークはさみでカットします。

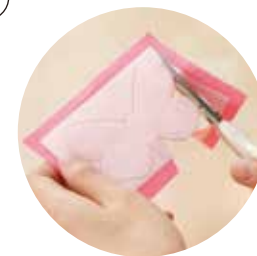


フェルトをきれいに切る方法

① ピーシングペーパーに図案を写し、フェルトにアイロンで仮接着します。

② カットワークはさみなどのよく切れるはさみでそのままカットします。

※ピーシングペーパーはくり返し使えます。



57-895 ピーシングペーパー
<https://clover.co.jp/products/57895>

クローバー株式会社

くるみボタンと羊毛刺しゅうで作る 推しブローチ 3-2

②羊毛刺しゅうをする。

-1) マットの上に顔の生地をのせ、目の色の羊毛（パフール）を極少量取って、よくほぐし、フェルトパンチャー1本針で目の下側に刺し付けます。

-2) ブラックの羊毛を極少量とって、目の上部分を刺し付けます。図案を見ながら、瞳とアイラインを意識して刺します。

-3) ホワイトの羊毛を極々少量とって、よくほぐして丸め、瞳の横に刺します。

-4) ブラックの羊毛、極少量をこより状にして、眉毛と口を刺します。長めのこよりを作って、刺したい長さを刺したらはさみで切ります。



先に下側を刺します



輪郭をしっかり刺しましょう



羊毛フェルト刺しゅうが初めての方は、まず丸や線を刺す練習をしてみましょう。どのくらいの羊毛の分量でどんな大きさになるか等確認できます。



③髪を作る。

-1) 顔の生地の髪型の線に合わせて、ボンドで貼ります。

-2) 外側のしるしで円にカットします。

④仕上げ。

-1) 周りをぐしぬいし、くるみボタンのパーツAをくるんで玉止めする（くるみボタンの商品説明書を参照）。

-2) 後ろの髪や耳などつけるものはここでボンドでつける。

-3) パーツBにブローチピンを差し込み、パーツAの裏側の突起と合わせてパチンと音が鳴るまで押し込んで完成です。



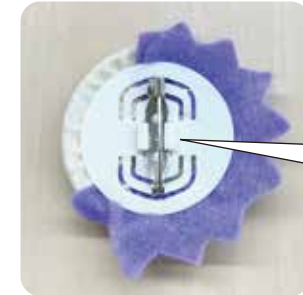
接着しやすい高粘度で、乾くと透明です。細口ノズルで使いやすいです。



ぐし縫いして絞って玉止め。



のりしろにボンドを塗って貼る。



ピンは表面に合わせてセットしましょう。

水性チャコペンのしるしは自然に消えますが、すぐ消したい時は綿棒に水をつけて消します。

羊毛のけばが気になる時は、はさみでカットしセロテープなどで取り去ります。